

坂井・丸岡

国道沿いに、しだれ桜を植樹する竹田の里づくり協議会メンバー＝坂井市丸岡町山竹田



竹田全域桜の名所に

しだれ桜の名所へ向け取組んでいる、坂井市丸岡町の竹田地区で二十四日、国道沿いに新たに六本の植樹を行った。同地区の家庭にも六十本の苗木が配られ、地区全域を桜の名所にする活動がスタートした。

竹田の里づくり協議会が企画。同地区の丸岡たけくらべ広場には、約百本のしだれ桜があり、春にはライトアップするなどしてアピールしている。今回は、桜を地区全域に広めようと、国道364号沿いの広場に六本を植樹。また、希望が

国道沿い植樹

竹田小児童約二十人による交通安全茶屋も開かれ、「安全運転お願いします」と呼び掛けながら、エコバッグやチラシを配った。

家庭にも苗木配布

あった家庭二十五世帯に六十本の苗木を配布した。

この日、同町山竹田の国道沿いで、同協議会メンバーが約三戸のしだれ桜六本を植樹。雪が残る広場に、一本一本丁寧に植えていった。この桜は十年以上たっており、来春にはきれいな花を咲かすという。

また同日、同地区山口の「山の駅 たけだいち」で感謝祭が開かれ、地元野菜などの特売でにぎわった。

同地区特産で採れたてのジンネンジョや大根、白菜などが並び、多くの家族連れらが買い求めている。